

## 【太陽熱利用システム B 補助金交付申請書提出時に必要な添付書類の注意事項について】

### 1. 太陽熱利用システム設置完了証明書（様式一熱共通第 1 号）

### 2. 申請者の印鑑証明書（発行後 3 箇月以内の原本）

- （1）東京都地球温暖化防止活動推進センターが補助金交付の申請を受け付けた時に、発行日から 3 箇月以内のものがが必要です。

### 3. 住民票（対象システムを設置した住宅に居住している場合）又は建物の登記簿謄本（居住していない場合）（発行後 3 箇月以内の原本）

- （1）東京都地球温暖化防止活動推進センターが補助金交付の申請を受け付けた時に、発行日から 3 箇月以内のものがが必要です。
- （2）住民票は世帯票様式（住民票謄本）、個人票様式（住民票抄本）どちらでも構いません。
- （3）建物の登記簿謄本は全部事項証明書、現在事項証明書どちらでも構いません。
- （4）登記簿謄本にて建物の種類が「居宅」、「共同住宅」、「寄宿舍」と登記されているものが補助金申請の対象となります。

### 4. 対象システムの設置状態を示す写真（集合住宅に設置した場合のみ）

- （1）設置した太陽熱利用システム B が確認できるものがが必要です。

### 5. 対象システムのシステムフロー図（集合住宅に設置した場合のみ）（2 部）

- （1）図中に積算熱量計を明示したものがが必要です。

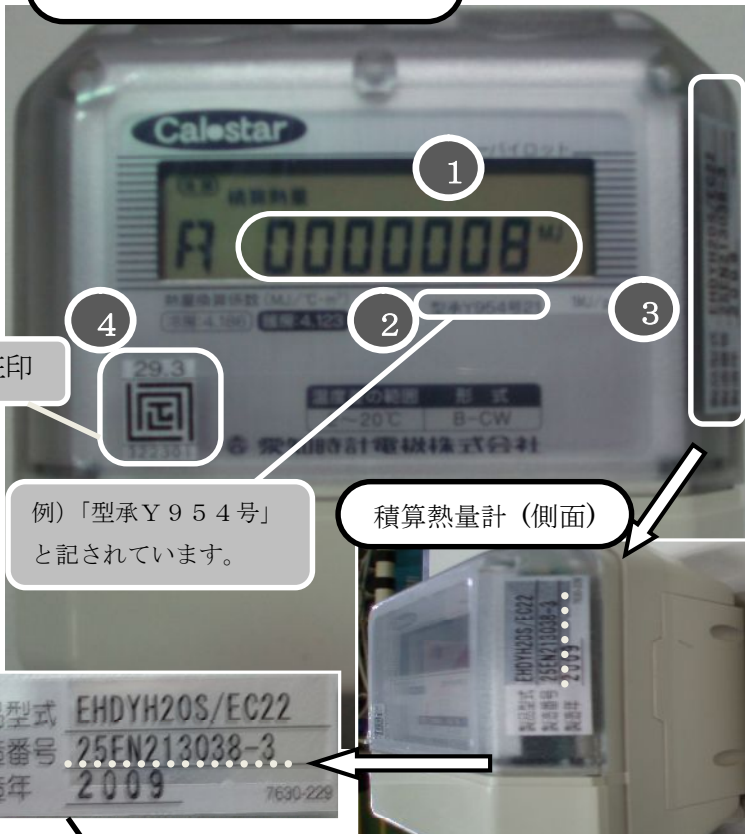
### 6. 対象システムを設置した集合住宅の総戸数が確認できる書類（集合住宅に設置した場合のみ）

- （1）総戸数が確認できればチラシ等でも構いません。

## 7. 設置完了後に撮影した積算熱量計の写真（2部）

- (1) 下記「積算熱量計写真サンプル」のように、①「メーターの指示値」、②「型式承認番号」、③「製造番号」、④「有効期限」がはっきりわかるように撮影してください。

積算熱量計写真サンプル



基準適合証印

例) 「型承 Y 9 5 4 号」と記されています。

積算熱量計 (側面)

製造番号は側面中段に記されています。  
例) 「2 5 E N 2 1 3 0 3 8 - 3」

\* 積算熱量計の写真は設置完了後に撮影したもの（必要書類 A 提出時）が必要です。（2部）写真の裏面には申請者氏名を記入してください。なお、申請受理後にも公社が指定した月に撮影したもの（必要書類 B 提出時）が必要となります。

\* ①「メーターの指示値」は積算熱量計の撮影記録表には右詰めで記入してください。

\* 検定品及び基準適合品には④のような検定ラベル又は適合ラベルが貼ってあります。この有効期限は、平成 21 年度中に申請をする場合は平成 28 年 10 月以降、平成 22 年度中に申請をする場合は平成 29 年 10 月以降である必要があります。

## 8. 積算熱量計の設置場所見取り図

- (1) 設置場所見取り図は、公社又は公社の指定する者が積算熱量計の検針を行うために、太陽熱利用システム B が設置された住宅の敷地に立ち入る際に参考にするものです。太陽熱利用システム B が設置された住宅の敷地内のどこに積算熱量計が設置されているのかを簡単に図で示してください。
- (2) 検針をする際に、注意する事項があれば、備考に記入してください（住宅の敷地内に犬がいるなど）。
- (3) ホームページの「補助金申請／太陽熱利用システム B」に用意してある「積算熱量計の設置場所見取り図（サンプル）／PDF ファイル」を参照してください。
- (4) 設置場所見取り図には、申請者氏名、対象システム設置場所住所、積算熱量計製造番

号を明記してください。

## 9. 対象システムの設置に係る工事請負契約書の写し

- (1) 工事請負契約書（契約書類）には、申請者及び請負者の印が必要です。印がはっきり確認できるものを提出してください。
- (2) 契約書類は、対象システム設置に係る金額（対象経費）の記載が必要です。（対象システム一式×××円等）

※ 契約書類に対象システム設置に係る金額の工事内訳額の記載がなくても、補助金交付申請書における補助対象経費の内訳金額を必ず記入してください。その合計金額と契約書類の対象システム設置に係る金額は同額となります。

### 【契約書類に対象システム設置に係る金額（支払経費）の明示がない場合等】

- ① 契約書類に対象システム設置に係る金額の明示がない場合、値引き等により補助金交付申請書の補助対象経費と契約書類の対象システム設置に係る金額が一致しない場合等は、別紙「太陽熱利用システムBに関する金額について」を提出してください。
  - ※ 別紙「太陽熱利用システムBに関する金額について」の金額と、補助金交付申請書における補助対象経費は同額となります。
  - ※ 別紙「太陽熱利用システムBに関する金額について」に押印する印は、契約書類と同一の印が必要です。
  - ※ 詳細については、下記（太陽熱利用システムBに関する金額について 作成例）を参照してください。

## 10. 対象システムの設置に係る領収書の写し

- (1) 領収書は、申請者が対象システムを購入したことがわかるよう記載されたものが必要です。
- (2) 領収金額が対象システムの購入代金であることの記載や、対象システム設置に係る金額、申請者名、販売店名、発行日がわかるものが必要です。
- (3) 新築の場合又は対象システム以外の費用が含まれている場合の領収書でも提出は可能ですが、但し書き等に「△△システムの設置費用\*\*\*\*\*円を含む」などの記載が必要です。
- (4) ローン、クレジット契約であっても、対象システムの販売を行った者が発行した領収書が必要です。銀行振込証は認めません。
  - ※ 詳細については、下記（領収書の作成例）を参照してください。

## 11. 設置承諾書（様式一共通第1号）

- (1) 設置した住宅が自己所有でない場合又は共有名義の場合に提出してください。
- (2) 印は承諾者の実印を押印してください。（捨印も実印で押印してください）
- (3) 承諾書は1枚につき1名分の記入となります。承諾者が複数名いる場合は、全員分の承諾書が必要ですので、様式を人数分コピーし、使用してください。なお、承諾者全員分の実印が必要です。

**【契約書類を対象システム設置に係る金額の明示がない場合の内訳作成例】**

財団法人 東京都環境整備公社 理事長 殿  
(東京都地球温暖化防止活動推進センター (クール・ネット東京) 御中

公社理事長宛てに作成して  
ください。

**太陽熱利用システムBに関する金額について**

「補助事業者名(申請者名)」様邸における契約内容は、契約 No. \*\*\*  
\*の工事請負契約書に定める通りですが、その内、太陽熱利用システムBに  
関する工事請負金額については以下の通りとなります。

原契約書と関連付けするために、写しに記載のある契約日または契約No.を明確にしてくだ  
さい。

**住宅用太陽熱利用システムBに関する工事請負金額(消費税抜き)**

**太陽熱利用システムBに関する金額一式      \*, \*\*\*, \*\*\* 円**

以上の内容に間違いのないことを証明いたします。

申請日以前の日付を記  
入してください。

平成 ○○ 年 △△ 月 □□ 日  
○×○×株式会社 東京営業所  
営業所長 太陽 光 印

※サンプルです。ご参考にしてください。

※この書類は、工事請負契約書等に太陽熱利用システムBに関  
する金額の明示がない場合等に作成してください。

※コピーでは受付できません。原本をご用意ください。

※工事請負契約書等で一括値引きが行われている場合は、値引き後の金額を記  
入してください。

「印」は、工事請負  
契約書等の印と同一  
にしてください。

## 【太陽熱利用システムBに関する金額を変更した場合の書式例】

財団法人 東京都環境整備公社 理事長 殿  
(東京都地球温暖化防止活動推進センター (クール・ネット東京) 御中

公社理事長宛てに作成して  
ください。

### 太陽熱利用システムBに関する金額について

「補助事業者名(申請者名)」様邸における契約内容は、契約 No. \* \* \*  
\* の工事請負契約を締結しましたが、その後、工事内容の変更等により、工  
事請負金額は以下の通り変更となっております。

原契約書と関連付けするために、写しに記載のある契約日または契約No.を明確にしてくださ  
い。

#### 住宅用太陽熱利用システムに関する工事請負金額(消費税抜き)

太陽熱利用システムBに関する金額一式 \* , \* \* \* , \* \* \* 円

以上の内容に間違いのないことを証明いたします。

申請日以前の日付を記  
入してください。

平成 ○○ 年 △△ 月 □□ 日  
○×○×株式会社 東京営業所  
営業所長 太陽 光 印

※サンプルです。ご参考にしてください。

「印」は、工事請負契  
約書等の印と同一にし  
てください。

### 【領収書の作成例】

#### 【サンプル 1 太陽熱利用システムのための契約の場合】

領収書 No. \_\_\_\_\_

〇〇 〇〇 様

金額 ¥ \*\*,\*\*\*,\*\*\*

但 太陽熱利用システム設置代金として  
×年×月×日 上記の金額正に領収いたしました

平成 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日  
〇×〇×株式会社 東京営業所  
営業所長 太陽 光

代表取締役印

代表取締役印

契約書類及び申請書の補助対象経費と一致します

#### 【サンプル 2 新築及び既築で対象システム以外の金額が含まれる場合①】

領収書 No. \_\_\_\_\_

〇〇 〇〇 様

金額 ¥ \*\*,\*\*\*,\*\*\*

但 内、太陽熱利用システム設置代金含む  
×年×月×日 上記の金額正に領収いたしました

〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日  
〇×〇×株式会社 東京営業所  
営業所長 太陽 光

代表取締役印

代表取締役印

契約書類の金額と一致します。

領収書金額の中に、対象システムの代金が含まれている旨の記載が必要です。

#### 【サンプル 3 新築及び既築で対象システム以外の金額が含まれる場合②】

領収書 No. \_\_\_\_\_

〇〇 〇〇 様

金額 ¥ \*\*,\*\*\*,\*\*\*

但 内、太陽熱利用システム設置代金\*\*\*\*円含む  
×年×月×日 上記の金額正に領収いたしました

△△ 月 〇〇 日  
〇×〇×株式会社 東京営業所  
営業所長 太陽 光

代表取締役印

代表取締役印

契約書類及び申請書の金額と一致しない場合。

領収書金額の中に、対象システムの代金の記載が必要です。この金額は申請書の金額と一致します。

※ 但し書きに、対象システム設置に係る費用が含まれている旨の記載ができない場合は、別途「領収書内訳」を提出してください。

**【領収書但し書きについて、対象システム設置に係る費用が含まれている旨の記載ができない場合における領収内訳作成例】**

財団法人 東京都環境整備公社 理事長 殿  
(東京都地球温暖化防止活動推進センター (クール・ネット東京) 御中

公社理事長宛てに作成してください。

**太陽熱利用システムBに関する領収書内訳について**

「補助事業者名 (申請者名)」様邸 における領収書は、平成〇〇年〇〇月〇〇日付け領収書 (領収書番号\*\*\*\*) のとおりですが、その内、太陽熱利用システムBに関する領収内容は以下の通りとなります。

原領収書と関連付けするために、領収書年月日または領収書番号を明確にしてください。

**住宅用太陽熱利用システムに関する工事請負金額 (消費税抜き)**

**太陽熱利用システムBに関する金額一式      \*, \*\*\*, \*\*\* 円**

以上の内容に間違いのないことを証明いたします。

平成 〇〇 年 △△ 月 □□ 日  
〇×〇×株式会社 東京営業所  
営業所長 太陽 光 印

※サンプルです。ご参考にしてください。

※この書類は、実際に支払った金額 (領収書の金額) と申請書の金額が違う場合や、領収書に但し書きができない場合に作成してください。

※コピーでは受付できません。原本をご用意ください。

領収書と同一の印鑑としてください。